



図書館員が すすめる本

中学生・高校生のための55冊

群馬県内公共図書館の職員が、“いま”を生きる中学生・高校生の君たちへおすすめする55冊。2000年以降に出版された本のなかから選びました。



じいちゃんさま

梅佳代/著 リトルモア 2008

おじいちゃんを中心にした家族の日常の写真集です。じいちゃんさまの何げない表情に心が癒されます。思わずふふふっと笑ってしまうことも。家族ってとても温かいもの、素直な気持ちにさせてくれる本です。



おばあちゃんが、ぼけた。 (よりみちパン!セ)

村瀬孝生/著 理論社 2007

宅老所で巻き起こるちよっとおかしな出来事とおして、老いとぼけ、そして死について考える本。

幸福な食卓

瀬尾まいこ/著 講談社 2004

父を辞めると宣言した父、家出をしたのに時々料理を届けに来る母、そして元天才児の兄がいる佐和子。心の中でボーイフレンドの大浦君の存在が大きくなっていきます。人は誰かとつながっていることを感じる、心温まる家族の物語です。



ぼくは悪党になりたい

笹生陽子/著 角川書店 2004

エイジは母・異父弟との3人暮らしの17歳。“平凡”な男子高校生の、ほろ苦い体験を描いた青春小説。

ハーフ

草野たき/作 ポプラ社 2006

真治は小さい時から「飼犬のヨウコ」が母親だと教えられ、そんなおかしなことはないとわかりながら、気付かないふりをしています。子どもは親を選べません。親になりきれない父親を受け容れて生きていく、家族の再生の物語です。



ゆりちかへ ママからの伝言

テレニン晃子/著 書肆侃侃房 2007

「あたりまえ」が、どんなに大切に幸せな事であるかを考えさせられます。母親なら誰もが願う「我が子が幸せになってほしい」という気持ちが伝わってきます。悲しみだけでなく、力強さとすがすがしさを感じる一冊です。



みんなで考えよう 世界を見る目が変わる50の事実

ジェシカ・ウィリアムズ/著 酒井泰介/訳
草思社 2007

世界って広い、そしてみんな違うんだと考えさせられる本です。自分は、実はとても狭い世界の中で生活をしているということがわかります。自分の生活や周りの環境を見直してみましょう。

地球のためにわたしができること

枝廣淳子/著 大和書房 2007

地球環境を守るため、毎日の生活の中でできる小さな取り組みが紹介されています。まずは身近なことから実践してみてもいい。

不都合な真実

アル・ゴア/著 枝廣淳子/訳 ランダムハウス講談社
2007

海面上昇、ハリケーンの猛威、奇病の発生。温暖化による地球環境の危機を、アメリカの元副大統領が訴えます。



いのちの食べかた(よりみちパン!せ)

森達也/著 理論社 2004

普段食べている牛肉や豚肉、どんな過程を経て私たちの食卓に上るか知っていますか? 「いのち」はかけがえないもの。だからこそ、つい目を背けたいくなる現実に対して「知ること」の大切さを、この本は教えてくれます。

おいしいハンバーガーのこわい話

エリック・シュローサー、チャールズ・ウィルソン/著
宇丹貴代実/訳 草思社 2007

ファーストフードのちょっと怖い現実。食べ物の安全性について考える本。毎日の食事に対する考え方が変わってきます。

夢



中学生の夢 47都道府県47人の中学生の夢

日本ドリームプロジェクト/編 いろは出版 2007

高校生の夢 47都道府県47人の高校生の夢

日本ドリームプロジェクト/編 いろは出版 2007

47都道府県の47人の中学生と高校生が描く夢。ひとりひとりが笑顔で夢を語っています。そして、これを読んでいるあなたの夢はなんだろう?そう、この本ではあなたの夢も募集中。

自分を見つめる



いたいのとんでけ

田村みえ/著 青心社 2007

「キミは一人じゃない」「自信をもって」「勇気をだして」。つらいとき苦しいときに、次の一步を踏み出す元気を与えてくれる言葉が詰まっています。群馬県出身のイラストレーター田村みえさんのメッセージ絵本です。

あなたのままで

宇佐美百合子/文 江村信一/絵 PHP研究所 2004

自分を好きになるためにはどうすればいいの?この本の中にヒントがあるかも…。

未知との遭遇

へんないきもの

早川いくを/著 バジリコ 2004

実在する珍妙な生き物をイラストと文章で紹介した、普通の図鑑とはひと味違う本。世界にはまだまだ知らないことがいっぱいです。

芸術を味わう

フェルメールの秘密

利倉隆/構成・文 二玄社 2008

17世紀のオランダの画家“フェルメール”の絵をわかりやすく解説した観賞用手引書です。絵に描かれた人物の秘密や、その時代、背景にあるものなどを解き明かしてくれます。



絵本を読む



漂流物

デイヴィッド・ウィズナー/作 BL出版 2007

流れのままに漂う漂流物。やがてどこかの浜辺に打ち上げられ、それを見つけた少年は遠い世界へ、そして未来へと想いをはせませす。字のない絵本が、あなたを不思議な物語の世界へと案内します。

くまとやまねこ

湯本香樹実/ぶん 酒井駒子/え 河出書房新社 2008

大切な人、大切なものを失ったあなたにおすすめ。モノクロの絵が美しい絵本です。

平和を考える



ひろしま

石内都/著 集英社 2008

被爆した遺品にいま新しい命が吹き込まれ、光を受け美しくよみがえりました。大切にしてくれた持ち主はいないけれど皮膚、汗、涙、言葉、時間…魂が感じられます。写真がとつてもきれいだから悲しさが増します。

著者石内都さんからのメッセージ……

私の“ひろしま”は戦争の歴史を記録した写真とは少し違って、今、私達が生きている同じ時間と空気の中に在るモノ達を撮影しました。現代に存在する被爆した人達の遺品は美しくも悲しい物語のようにみえました。広島にも青春は同じようにあったのです。



ユキは十七歳特攻で死んだ —子犬よさらば、愛しきいのち

毛利恒之/著 ポプラ社 2004

戦争は見たくない、知りたくないと思いませんか。だけど目を背けないで事実を知って、若くして命を落としていった人たちの「思い」を感じ取ってほしいのです。笑顔いっぱい平和な世界を未来に伝えてください。

夕凧の街 桜の国

こうの史代/著 双葉社 2004

広島原爆をテーマにした漫画。被爆者・被爆二世2人の女性の思いが描かれています。

働くということ



14歳からの仕事道(よりみちパン!セ)

玄田有史/著 理論社 2005

「将来、やりたい仕事は?」と言われても、まだわからないキミへ。「働く」=「金を稼ぐ」だけではありません!この本で働くことの意味や仕事の醍醐味を知って、自分だけの仕事道を探してください。

はたらきたい。ほぼ日の就職論

糸井重里/監修 東京糸井重里事務所 2008

「大切にしているものは何ですか?」をキーワードに、いろいろな立場の人が語る「仕事論」。

経済



14歳からのお金の話

池上彰/著 マガジンハウス 2008

物々交換からはじまり、持ち運びに便利な通貨が出来ました。日本は資本主義という仕組みで動いています。資源には限りがあり、環境を壊さず、地球上の人々が物を大事にし、工夫して生活しなければなりません。

フリーターになるとどうなるの?

内田正信/監修 オガケン/マンガ 朝日新聞出版 2008

私たちの生活に欠くことの出来ない「お金」。お金や経済についてわかりやすく解説した本。

ネット社会

12歳からのインターネット ウェブとのつきあい方を学ぶ36の質問

荻上チキ/著 ミシマ社 2008

増えているネットトラブル。被害者・加害者にならないために、知っておかなければならない基礎知識。

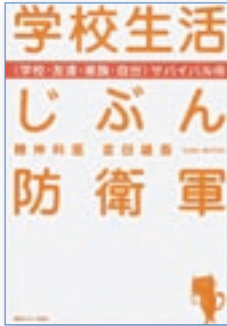
SEX

ティーンズ・ボディーブック

増補改訂版 北村邦夫,junie編集部/編・著 扶桑社 2003

自分を守るため、ちゃんと知っていて欲しいからだ・SEX・避妊・性感染症の知識が満載。

学校生活



学校生活じぶん防衛軍 〈学校・友達・家族・自分〉サバイバル術

宮田雄吾/著 情報センター出版局 2006

思春期に直面する様々な問題や悩み(学校生活・友達関係・家族・自分自身etc…)を抱えている皆さんに、精神科医である宮田先生が贈る気持ちも心も楽にしてくれる読むサプリメントブックです。これから先の長〜い人生、“正解”はひとつではないのだから…。



女子の国はいつも内戦

辛酸なめ子/著 河出書房新社 2008

女子だけでなく、男子にも読んでもらいたい1冊です。女子のグループの内情がより詳しく、また面白おかしく描かれています。グループにより学校生活・友情関係がここまで違うのか!と驚くはずです。

悩み

みんなのなやみ(よりみちパン!セ)

重松清/著 理論社 2004

10代の悩みや疑問に直木賞作家の重松清さんが答えます。みんな悩んでいいんだよ。

ドラッグ



こどものためのドラッグ大全(よりみちパン!セ)

深見埴/著 理論社 2005

最近では学生にまで乱用者が出ているドラッグ。興味本位で手を出さないためにも、正しい知識を持つことが大切です。この本には、ドラッグの歴史・作用・毒性・法律、そしてやめるにはどうすればよいのかなど、たくさんの情報が詰まっています。

さよならが、いえなくて 助けて、哀しみから

水谷修,生徒ジュン/著 日本評論社 2000

ドラッグがやめられず苦しむ少女と「夜回り先生」の往復書簡。薬物依存の恐ろしさが迫ってきます。



夜のピクニック

恩田陸/著 新潮社 2004

読んでいる自分も主人公と一緒に歩いている気分を味わえます。読み終わったとき、一緒にゴールした達成感と、目的を果たしたすがすがしい気分になります。悩みを打ち明けられる友達の大切さに気付かされる作品です。

包帯クラブ

天童荒太/著 筑摩書房 2006

心が傷ついたところに包帯を巻く「包帯クラブ」を結成した少年少女の活動報告。高崎で撮影された同名映画の原作です。



きみの友だち

重松清/著 新潮社 2005

君にとって友だちって？友人関係での悩み、いっぱい抱えてはいませんか？そんな君の悩みをわかってくれる本。うれしいこと、つらいこと、友だちがいたからその痛みや悲しみを乗り越えられた。きつと、あなたの心に何かを残してくれる本です。

猫泥棒と木曜日のキッチン

橋本紡/著 メディアワークス 2005

母親が家出し、弟と二人で暮らすみずきと、ケガでサッカーをあきらめた健一。車にひき殺された猫がきっかけで出会った二人の猫救出作戦。



パークチルドレン

石野文香/著 小学館 2007

ひとりぼっちの水香は、閉鎖されたテーマパークで居場所のない子どもたち「パークチルドレン」に出会い、仲間になります。そこで、親友と初恋を手にいれるのですが、親友の突然の事故死により、思いがけないことが…。

檸檬のころ

豊島ミホ/著 幻冬舎 2005

田舎の進学校を舞台に、恋や友情・進路に悩む“普通”の高校生の日常を描いた連作短編集。



Little DJ 小さな恋の物語

鬼塚忠/著 ポプラ社 2007

入院した病院で、院内放送のDJを始めた太郎。彼は、美しい少女への恋心を秘めながら、毎日の放送を続けますが…。死に向き合いながら精一杯生き、最期まで人を理解し、人を愛そうとする太郎。心にしみるラブストーリーです。

アグリーガール

ジョイス・キャロル・オーツ/著 神戸万知/訳
理論社 2004

人気者から一転爆弾テロ容疑者になってしまったマツト。アーシュラだけは無実を信じていました。自分を「アグリーガール(醜い女の子)」と呼ぶ少女の、勇気と愛のスクールライフ。

アンソロジー



Fragile—こわれもの

石崎洋司,長崎夏海,令丈ヒロ子,花形みつる/著 ポプラ社 2007

Lost and Found—さがしもの

石崎洋司,香谷美季,永井するみ,長崎夏海,花形みつる/著 ポプラ社 2008

Twinkle—ひかりもの

香月日輪,後藤みわこ,ひこ・田中,寮美千子,令丈ヒロ子/著 ポプラ社 2008

ヤングアダルト世代に人気の作家たちが、それぞれ「こわれもの」「さがしもの」「ひかりもの」という同じテーマで、中学生を主人公として書いた作品を集めた本です。それぞれの作品を楽しむだけでなく、複数の作家の文章を読み比べてできるのも、このアンソロジーの魅力。



一瞬の風になれ 全3巻

佐藤多佳子/著 講談社 2006

陸上部を舞台にした熱くもすがすがしい青春小説です。目標に向かって頑張っている主人公の姿がとつても素敵です。また、部活だけでなく、友情に家族に恋までもが描かれていて、大切なものがたくさん得られます。

風が強く吹いている

三浦しをん/著 新潮社 2006

東京大手町から箱根町芦ノ湖までの往復217kmを10人でつなぐ箱根駅伝。そこに素人集団で挑んだ学生たちの青春群像を描いた小説。

武士道シックスティーン

誉田哲也/著 文藝春秋 2007

柔の早苗、剛の香織。高校生活を剣道にかける二人の少女が主人公のスポーツ青春小説。続編の『武士道セブンティーン』もどうぞ。



フュージョン

濱野京子/著 講談社 2008

中学2年の夏休み、朋花はダブルダッチと出会い、まったくタイプのちがう3人と親しくなることで、いろいろなことを発見していきます。学校や部活から離れたところで夢中になるものを見つけた少女たちを描いた物語。

ぼくは落ち着きがない

長嶋有/著 光文社 2008

舞台は高校の図書部の部室。そこで繰り広げられる文化系学生の高校生活を描く異色の学園小説。図書館好きのあなたにおすすめの1冊。

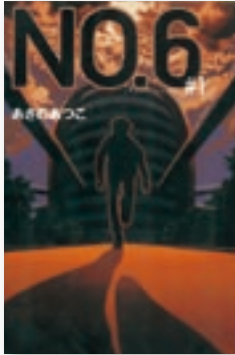


ぎぶそん

伊藤たかみ/著 ポプラ社 2005

「ぎぶそん」は有名なギターメーカー。レスポールやフライングVはいつの時代もバンドキッズの憧れでした。文化祭でのライブを目指す4人の中学生が織り成す青春模様。

同じ時間の中で、夢中になれるものを共有できる仲間がいることの幸せを感じる小説です。



NO.6 #1～#7(未完)

あさのあつこ/著 講談社 2003～2008

近未来の理想都市NO.6をめぐる少年たちの戦いを描く長編小説。テンポの良い会話とストーリーに、どんどん引き込まれていきます。戦いの中でも、未来への希望を失わない登場人物の姿に勇気づけられます。今後の展開も楽しみです。

ミステリー



医学のたまご

海堂尊/著 理論社 2008

14歳にして医学部に通うことになった中学生医学生・曾根崎薫が主人公の医学ミステリー。将来、医療系の仕事を志望する人も、そうでない人も、医学について知り、生き方を考えるきっかけとなることでしょう。

ユアボイスー君の声に恋をして

新津きよみ/作 理論社 2007

美術教師里菜の殺された恋人と同じ声を持つ少年・薫。ふたりは絵を通じてつながりを深め、2年前の殺人事件の真相に迫っていきます。

ファンタジー



クロニクル千古の闇 1～4(未完)

ミシェル・ペイヴァー/作 さくまゆみこ/訳
評論社 2005～2008

ファンタジー好きなあなたと、太古の世界(6000年前!)に旅したいあなたにオススメのシリーズ。超能力、魔術対決…のような、ハテハテさはありませんが、読み応えは充分です。(6巻で完結の予定)

古王国記 全3巻

ガース・ニクス/著 原田勝/訳
主婦の友社 2002～2004

冥界とつながる古王国を舞台に、死霊魔術師の二人の少女が活躍するダークファンタジー。

平成21(2009)年3月31日発行

●編集●

群馬県公共図書館協議会児童・青少年サービス研究部会

群馬県内市町立図書館

群馬県立図書館

●発行●

群馬県立図書館

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町1丁目9-1

電話 027-231-3008

FAX 027-235-4196

<http://www.library.pref.gunma.jp/>

表紙画像の掲載については出版社の許諾を受けています。